



日本維新の会  
うめもと  
梅本 けいすけ



### 今年の平和祈念式典の検証

**問** 台風の影響により会場を出島メッセ長崎に変更したことに伴い、開催費用はどのくらい変更があったのか。また、なぜ内閣総理大臣や長崎県知事は参列しなかったのか。

**答** 参列者の安全確保を第一に考え、苦渋の判断で屋内会場において原則、主催者のみの縮小開催とした。来賓についても、全て参列を見合わせていただき、内閣総理大臣及び長崎県知事はビデオメッセージをいただいた。

会場変更に伴う主な費用は、平和公園の会場設営の中断に伴い、工事等の契約金額が約620万円減の約4,060万円となったが、サブ会場としていた出島メッセ長崎の借上料がレイアウト変更等により約20万円増となった。

今年の経験を踏まえ、同様の事態や様々なケースを想定しつつ、次年度以降の円滑な開催につなげていきたい。



▲平和祈念式典の様子



自民創生  
やました  
山下  
いわき  
巖記

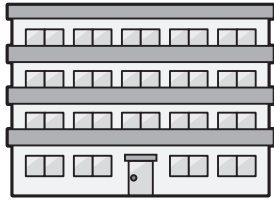


### 日見地区の市営住宅の建て替え

**問** 少しでも早い完成を目指して取り組んでほしいが、現在の事業の進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。

**答** 日見地区の市営住宅のうち老朽化による機能低下が進んでいる建物について約5割縮減し、約290戸の建て替えを行うこととしている。現在第1期として約60戸の整備事業に着手しており、民間のノウハウ等を活用する設計施工一括方式による整備を行うため、民間事業者の公募、選定などの準備を行うとともに、入居者で組織する建て替え協議会の設置を進めている。

今年度、事業者の募集手続きに入り、来年度から設計・建設工事に着手し、令和9年度に第1期住棟が完成予定である。第1期着手から第3期までは約10年を要すると見込んでおり、遅れが生じないように取り組んでいく。



市民クラブ  
やまぐち  
山口 たかゆき



### 子育てに対する捉え方

**問** 共働き家庭が増える中、本市は祖父母による「子育て」についてどのよう捉えているのか。また、親世代と祖父母世代の子育てに関するギャップを解消するため「子育てガイドブック」を導入してはどうか。

**答** 子育てが家庭を取り巻く環境や子育てに係る制度など、時代の変化に伴い、子育ての方法等も変わってきている。そのため、親世代と祖父母世代が理解を深め合いながら、日頃からお互いに支え合うことで、子どもが健やかに成長できる環境づくりにつながるものと思われ、祖父母世代による子育てへのサポートは大切であると認識している。

ガイドブックについては、祖父母世代が子育てに関わるツール等として有効と考えるため導入について検討していきたい。



新出島クラブ  
あべ  
阿部のぞみ



### 犬猫殺処分ゼロに向けた取組

**問** 6月定例会で事業の財源としてふるさと納税制度の活用を進めると答弁があったが、いつ頃開始し、寄附金の使途をどのように考えているのか。

**答** ふるさと納税制度の活用は、寄附金が貴重な財源となるとともに、猫の殺処分ゼロに向けた施策や本市の現状等をアピールできる機会と考えている。

現在、寄附金の使途をはじめ、寄附の手法等について検討を進めているが、寄附金を多頭飼育崩壊の防止やセンターの収容猫への支援、不妊去勢手術費の助成などに活用するといったボランティア団体からの提案も踏まえ、制度の活用が実効性のあるものとなるよう、しっかりとした仕組みを構築する必要があると考えている。引き続き、関係課と協議を重ねながら、来年度の実施に向け、積極的に取り組んでいきたい。

